

学科名	放送芸術科
コース名	
授業科目	演習 3
必選	必
年次	2年次
実施時期	前期
種別	実習
時間数	240
単位数	8
担当教員	山田、草間、笹本、石田、ほか
実務経験	有
実務経験職種	映像制作・技術
授業概要	ドラマ班・番組班・CM（MV）班の3班に分けそれぞれのジャンルで作品の企画立案。
到達目標	映像技術を専門的に学ぶ学生については実践から機材の使用方法・使用用途を学び映像作品を完成させる。 また、制作を学ぶ学生については企画・制作進行・演出から完成までの全過程に関わる事でコミュニケーションスキルは勿論、責任感を備えたリーダーシップスキルと決断力・実行力を向上させる事を目標とする。
授業方法	脚本・台本の執筆から収録準備を行い撮影・収録を行い、最後に編集・整音作業を行い作品を完成させる。 尚、作品制作は全てチーム制作とする。
成績評価方法	実習における成果物を総合的に評価する
履修上の注意	評価については実習の特性（チーム制作が主となる為）から成果物のクオリティ以外にも出席を含む平常点が重視される事を理解する事。尚、実習内容については制作・カメラ・編集・照明・音声・美術の各専門分野によって一部異なる。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。
教科書・教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

授業計画	
第 1 回	プレゼンテーション 企画のプレゼンを行い課題作品を決定する
第 2 回	班分け～企画 班分け～チームによる企画のブラッシュアップ
第 3 回	企画 チームによる企画のブラッシュアップ～企画概要の決定
第 4 回	リサーチ ロケ地・取材対象のリサーチほか
第 5 回	撮影準備（リサーチ） 脚本・台本作成、撮影仕込み①
第 6 回	撮影準備（リサーチ） 脚本・台本作成、撮影仕込み②
第 7 回	撮影準備（リサーチ） 脚本・台本作成、撮影仕込み③
第 8 回	撮影準備（リサーチ） 脚本・台本作成、撮影仕込み④
第 9 回	撮影準備（リサーチ） 脚本・台本作成、撮影仕込み⑤
第 10 回	プレゼン準備 中間制作プレゼンテーションの準備
第 11 回	中間制作プレゼンテーション 技術コースの学生に対して全作品の企画概要を説明
第 12 回	技術打ち合わせ 技術コースへ撮影内容の説明を行い問題点の洗い出し
第 13 回	ロケハン ロケ地の下見を行い撮影内容の確認、問題点を洗い出し及び改善する
第 14 回	ロケ撮影①
第 15 回	ロケ撮影②
第 16 回	ロケ撮影③
第 17 回	ロケ撮影④
第 18 回	ロケ撮影⑤

第 1 9 回	編集作業①
第 2 0 回	編集作業②
第 2 1 回	編集作業③
第 2 2 回	編集作業④
第 2 3 回	編集作業⑤
第 2 4 回	編集作業⑥
第 2 5 回	MA ナレーション収録・整音作業①
第 2 6 回	MA ナレーション収録・整音作業②
第 2 7 回	MA ナレーション収録・整音作業③
第 2 8 回	スタジオリハーサル スタジオ収録のリハーサルを行い問題点の洗い出し
第 2 9 回	スタジオ収録本番
第 3 0 回	プレビュー/反省会 完成作品のプレビューから反省点を洗い出し今後の作品制作に生かす